

講義名称	保育内容 健康	担当教員名	清水 洋生
科目群	専門科目 (M)		
科目区分等	保育の内容・方法 (PM) 選択必修	単 位	2
対象学年次	1年・春学期	ナンバリング	CMPM1124

授業のキーワード	健康、乳幼児期、発育発達
授業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・養護と教育に関わる保育の内容がそれぞれに関係性を持ち、総合的に保育を展開して行くための知識、技術、判断力を養う。 ・子どもの発達を「健康」の領域から捉え、子どもの理解を深めて行く。
期待される学習成果 (目標)	<ul style="list-style-type: none"> ・領域「健康」の意義、ねらい、内容を理解することができる。 ・子ども一人ひとりの発育発達に合わせた健康指導を習得する。 ・子どもの視点にたった安全生活の保障を理解する。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	オリエンテーション	授業の進め方・取り組み方、評価の方法、指針や教育要領の開き方、質疑応答
2	保育することの意味、領域「健康」とは	「保育・教育」の意義と役割の理解について。5領域、領域「健康」について学ぶ。
3	心身の発達理解	子どもの心身の発達について理解する。特に身体の発達について深く学ぶ。
4	健康な子どもとは	子どもの「健康観」への理解。睡眠、運動を中心に学ぶ。
5	子どもの生活と健康 (1)	基本的な生活習慣について学ぶ。
6	子どもの生活と健康 (2)	基本的な生活習慣を確認したうえで、「お便り」を作成する。
7	安全管理・安全教育	子どもの事故やケガの実態。園における安全管理・安全教育を学ぶ。
8	子どもが安全に生活するために (1)	リスクとハザードについて学ぶ。チャイルドビジョン体験。
9	子どもが安全に生活するために (2)	実際の遊具を観察、リスクやハザードを確認し、改善点を発表する。
10	子どもの遊び理解 (1)	遊びがもたらす効果、遊びのとらえ方、遊びと支援について学ぶ。
11	子どもの遊び理解 (2)	子どもの発達を確認したうえで、発達に合った運動あそびを考える。グループワーク。
12	子どもの遊び理解 (3)	子どもの発達を確認したうえで、発達に合った運動あそびを考える。グループワーク、発表、解説。
13	指導計画について	年間の健康指導計画を作成する。
14	日案、指導案について	日案、指導案を作成する。
15	まとめ	授業のまとめと振り返りを行います。

定 期 試 験	筆記試験を実施する。
評 価 方 法	提出物、授業への取り組み、試験から総合的に評価する。
使用する教科書 (必ず購入してください)	幼稚園教育要領解説 (文部科学省)、保育所保育指針解説 (厚生労働省)、幼保連携認定子ども園 教育・保育要領 (文部科学省・厚生労働省) ※他の教科で使用しているもので差し支えありません。
参 考 文 献	授業内で適宜紹介